

全国植樹祭だより

も り きららの森林

第2号

平成23年9月



みんなで行こう！

全国植樹祭



第63回全国植樹祭
シンボルマーク

やまりん



全国植樹祭の催し・開催に向けた取り組みをご紹介します!!



「全国植樹祭」って何をするの?

会場全体図



- ◆「①式典行事」の参加は全て招待制となっています。今年の11月頃から参加者を募集します。
- ◆「②植樹行事」、「③関連イベント」は自由に参加できます。

①式典行事

～森林・川・海のつながりを感じよう～

天皇皇后両陛下にご臨席を賜り、お手植え、お手播きや各種表彰などの記念式典を行います。
また、開催テーマなどを表現するアトラクションを行います。



式典会場のイメージ

②植樹行事

～みんなで海辺に森林をつくろう～

式典終了後に式典参加者による記念植樹を行います。
なお、植樹祭当日を含む4日間の「自由植樹の期間」を設けますので、どなたでも植樹することができます。



植樹会場とイベント広場のイメージ

③関連イベント

～みんなで体験し、楽しもう～

多くの方が参加・体験し楽しめるよう、全国植樹祭の前日・当日の2日間にわたって様々なイベントを開催します。



みんなで苗木を育てています!

昨年、全国植樹祭で植樹する苗木を県民のみなさんに育てていただく「みどりのホームステイ」を展開しています。今回は、「日の山のぞみ苑(宇部市)」の副施設長 田中智子さんにインタビューしました。

◆みどりのホームステイに参加したきっかけは?

(田中さん) 野菜栽培などに取り組んでおられる施設もありますが、日の山のぞみ苑では障害の重い利用者さんが多いので、なかなか取り組めませんでした。そんな中、「みどりのホームステイ」の話を聞き、利用者さんと職員で「育てる楽しみ」を感じ、共有できればと思ったんです。

◆取り組まれての感想を聞かせてください。

(田中さん) 野菜は収穫、花は開花というように作業することの意味が分かりやすいのですが、苗木は成長がゆっくりなので、障害の重い利用者さんには作業することの意味がなかなか分かりにくいかもしれません。来年の全国植樹祭にみんなで育てた苗木を持って行き、植えることで何かを感じ取ってもらえたらと思っています。

◆最後に一言お願いします。

(田中さん) 夏場は、水やりの回数も増えて、雑草も多くなり大変ですが、来年の全国植樹祭までみんなで大切に育てていきます。

みどりのホームステイでは、71団体のみなさんをはじめ、約1,400人の県民のみなさんに計5,000本の苗木を育てていただいています。来年の春まで元気に育てて全国植樹祭の会場で植樹しましょう。



日の山のぞみ苑のみなさん



教えて! 「全国植樹祭」

やまりんが第63回全国植樹祭に関する疑問にお答えします。

Q 植樹はどんな木を植えるの?

A 天皇陛下のお手植えは「アカマツ」、「クスノキ」、「シイノキ」、皇后陛下のお手植えは「クロマツ」、「ヤブツバキ」、「ナツミカン」だよ。

参加者のみなさんに植えてもらうのは、その他に「ヤマザクラ」など全部で35種類もあるんだ。

Q 樹種はどうやって決めたの?

A 海辺に植樹するので、潮に強い樹種を選んだんだよ。それから、県民のみなさんに親しみのある樹種、四季の彩りがある樹種から選んだんだよ。

Q 全部で何本くらい植えるの?

A 2万本くらいを植える予定だよ。

Q 植樹した会場は全国植樹祭の後はどうなるの?

A 公園として整備してみんなに利用してもらう予定だよ。



将来のイメージ



アカマツ



クロマツ



クスノキ



ヤブツバキ



シイノキ(スダジイ)



ナツミカン

植樹祭シンボルを 引き継ぎました。

5月22日に和歌山県において第62回全国植樹祭が開催されました。

当日は二井関成知事が出席し、和歌山県から植樹祭シンボルの木製地球儀の引き継ぎを受けました。

来年はいよいよ山口県での開催です。



いよいよ
山口県!



国体開催100日前 イベントでPRしました。

6月26日に山口市(維新百年記念公園)で「国体開催100日前イベント」が開催されました。

当日は「やまりんとの記念撮影」や「やまりんのぬり絵コーナー」、「山口県産のスギ材を使用した鉢カバーづくり」にたくさんの方々に参加していただきました。

今後も、各地域のイベントなどで全国植樹祭をPRしていきます。



ちよるる
といっしょ



プレ全国植樹祭を開催しました。

6月7日にきらら博記念公園において、「あじす保育園」と「阿知須幼稚園」のお友達が、全国植樹祭で植樹する苗木を竹ポットに植え替えました。

この苗木は、昨年の森林づくりフェスタで両園の年長さんがドングリを植え、その後大切に育ててくれたものです。

来年の全国植樹祭まで大切に育てていきます。

また、この日に「第63回全国植樹祭PRキャラバン隊」がデビューしました。

これから、県内各地でPR活動を展開しますので、みなさんの応援をよろしくお願いいたします。

応援
よろしく!



みんなが絵を描いてくれた横断幕(きららドーム内に展示)



お問い合わせはこちらまで

第63回全国植樹祭山口県実行委員会事務局
(山口県農林水産部全国植樹祭推進室内)

〒753-8501 山口県山口市滝町1-1

TEL 083-933-4980 FAX 083-933-4989

URL <http://63syokuju.pref.yamaguchi.lg.jp/syokuju/index.html>

ホームページも
見てね



全国植樹祭やまぐち2012

検索